



2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月11日

上場会社名 カネ美食品株式会社

上場取引所 東

コード番号 2669 URL <https://www.kanemi-foods.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長執行役員（氏名）寺山 雅也

問合せ先責任者（役職名）執行役員経営管理本部長（氏名）大谷 浩一郎 TEL 052-879-6111

半期報告書提出予定日 2024年10月11日 配当支払開始予定日 2024年10月31日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	45,360	5.6	1,777	△3.6	1,800	△4.0	1,172	△3.6
2024年2月期中間期	42,919	7.0	1,843	45.1	1,875	43.2	1,216	40.9

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	121.22	—
2024年2月期中間期	125.79	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期中間期	38,315	28,486	74.3	2,943.88
2024年2月期	35,938	27,507	76.5	2,843.13

（参考）自己資本 2025年2月期中間期 28,486百万円 2024年2月期 27,507百万円

（注）株主資本に自己株式として計上されている「株式給付信託（BBT）」に残存する自社の株式は、1株当たり中間純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式（2025年2月期中間期 2,182株、2024年2月期中間期 4,040株）に、1株当たり純資産金額の算定上、期末発行済株式数から控除する自己株式（2025年2月期中間期 1,132株、2024年2月期 2,799株）にそれぞれ含めております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2025年2月期	—	19.00	—	—	—
2025年2月期（予想）	—	—	—	19.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年2月期の業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,100	2.2	3,250	2.7	3,300	2.6	1,900	2.4	196.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期中間期	10,000,000株	2024年2月期	10,000,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	323,425株	2024年2月期	325,008株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年2月期中間期	9,675,548株	2024年2月期中間期	9,673,926株

(注) 株主資本に自己株式として計上されている「株式給付信託（ＢＢＴ）」に残存する自社の株式は、1株当たり中間純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式（2024年2月期中間期 4,040株、2025年2月期中間期 2,182株）に含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、経営環境の変化など様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	3
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
中間会計期間	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. 主要な経営指標等の推移	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調にあります。欧米諸国における金利水準の高止まり、海外景気の下振れや国内金融市場の変動等が景気の下押しリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当業界においても、原材料やエネルギー価格の高騰による仕入価格の上昇や、物流コストや人件費の上昇、物価高騰の長期化による節約志向の高まり等、引き続き厳しい環境となりました。

このような中、当社は、「深化・深耕」を当期経営方針に掲げ、既存事業の深掘りや業務の見直しに注力するとともに、果敢なチャレンジも行い、事業規模拡大及び企業価値向上を図ってまいりました。

報告セグメントの経営成績は、以下のとおりであります。

① テナント事業

テナント事業においては業態別にコア商品の販売強化を行い、きめ細やかな商品政策を推し進め、既存店舗の底上げに注力してまいりました。

店舗展開に置いては、総合惣菜店舗「Re' z deli (リーズデリ)」5店舗、洋風惣菜店舗「eashion (イーショ)」2店舗、おむすび専門店の「むす美御殿」1店舗など計10店舗を新規出店した一方で2店舗を閉店しており、当中間会計期末における店舗数は前事業年度末に比べ8店舗増加し292店舗となりました。

また、改装店舗においては出来立ての鉄板料理や町中華の味を楽しんでいただく買い場の提案を行ってまいりました。

これらの結果、テナント事業全体の売上高は前年同期間に比べ4.0%増収の224億70百万円となりました。一方利益面においては、店舗オペレーションの見直し等を行い、業務改善に努めてまいりましたが、今後を見据え、運営力や競争力の強化を図るために必要な支出を行ったことにより、セグメント利益は前年同期間に比べ9.4%減益の9億57百万円となりました。

② 外販事業

外販事業においては、引き続きインバウンド需要の増加や人流回復が事業を押し上げる要因となっている状況の下、ファミリーマート店舗ではおむすび等を中心に納品量が増加いたしました。

また、ユニー店舗やドン・キホーテ店舗などのPPIHグループ店舗へは、ドン・キホーテの弁当・惣菜ブランド「偏愛めし」の納品に加えて、アイテムの拡充を推し進めるなど、さらなる納品拡大に取り組んでまいりました。

これらの結果、外販事業の売上高は前年同期間に比べ7.3%増収の228億89百万円となり、利益面では売上高の増加に加えて、省人化設備の導入や工場運営の継続的な改善活動により生産効率を高めたことで、セグメント利益は前年同期間に比べ4.2%増益の8億19百万円となりました。

以上の要因により、当中間会計期間の経営成績は、売上高は前年同期間と比べ5.6%増収の453億60百万円となりました。利益面については、経常利益は前年同期間と比べ4.0%減益の18億円、中間純利益は前年同期間と比べ3.6%減益の11億72百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ23億76百万円増加して383億15百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が2億60百万円、売掛金が18億15百万円それぞれ増加したことなどによります。

負債は、前事業年度末に比べ13億97百万円増加して98億28百万円となりました。

この主な要因は、買掛金が6億34百万円、未払費用が4億5百万円それぞれ増加したことなどによります。

純資産は、前事業年度末に比べ9億79百万円増加して284億86百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金が9億89百万円増加したことなどによります。

これらにより当中間会計期間末の自己資本比率は、前事業年度末の76.5%から74.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前年同期間に比べ11億33百万円増加し、187億4百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は前年同期間に比べ2億84百万円減少し、11億79百万円となりました。

この主な要因は、売上債権の増減額が3億23百万円減少したことなどによります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により支出した資金は、前年同期間に比べ96百万円増加し、7億32百万円となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が1億31百万円増加したことなどによります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により支出した資金は、前年同期間に比べ28百万円減少し、1億86百万円となりました。

この主な要因は、配当金の支払額が29百万円減少したことなどによります。

(3) 業績予想など将来予測情報に関する説明

2024年4月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当中間会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,443,428	18,704,288
売掛金	5,889,801	7,705,727
製品	8,531	8,954
仕掛品	21,383	14,534
原材料及び貯蔵品	486,859	511,959
前払費用	78,602	177,990
未収入金	50,366	34,478
テナント預け金	125,868	162,155
その他	20,218	24,001
流動資産合計	25,125,058	27,344,090
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,700,475	3,675,247
構築物(純額)	220,007	212,755
機械及び装置(純額)	1,540,788	1,665,217
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	528,816	536,278
土地	2,887,081	2,887,081
リース資産(純額)	121,834	102,887
建設仮勘定	77,311	144,806
有形固定資産合計	9,076,315	9,224,274
無形固定資産		
ソフトウェア	88,041	74,748
ソフトウェア仮勘定	330	330
無形固定資産合計	88,371	75,078
投資その他の資産		
投資有価証券	607,702	585,867
出資金	2,030	2,030
長期前払費用	130,964	112,808
前払年金費用	446,079	487,451
繰延税金資産	119,090	122,910
差入保証金	338,824	356,770
会員権	4,050	4,050
投資その他の資産合計	1,648,741	1,671,887
固定資産合計	10,813,427	10,971,240
資産合計	35,938,486	38,315,331

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当中間会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,449,381	4,084,101
未払金	1,528,574	1,463,612
未払費用	1,416,571	1,821,832
未払法人税等	706,200	718,500
未払消費税等	273,398	452,736
賞与引当金	612,900	583,100
役員賞与引当金	22,800	9,400
役員株式給付引当金	5,300	2,300
資産除去債務	1,311	—
その他	58,786	318,026
流動負債合計	8,075,222	9,453,608
固定負債		
リース債務	17,437	15,250
長期未払金	1,743	1,525
資産除去債務	331,612	353,188
長期預り保証金	5,028	5,028
その他	158	53
固定負債合計	355,979	375,045
負債合計	8,431,202	9,828,654
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,002,262	2,002,262
資本剰余金		
資本準備金	2,174,336	2,174,336
その他資本剰余金	3,731	3,731
資本剰余金合計	2,178,068	2,178,068
利益剰余金		
利益準備金	81,045	81,045
その他利益剰余金		
別途積立金	10,300,000	10,300,000
繰越利益剰余金	13,605,820	14,594,859
利益剰余金合計	23,986,865	24,975,905
自己株式	△1,001,552	△996,045
株主資本合計	27,165,644	28,160,190
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	341,639	326,485
評価・換算差額等合計	341,639	326,485
純資産合計	27,507,283	28,486,676
負債純資産合計	35,938,486	38,315,331

(2) 中間損益計算書
(中間会計期間)

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	42,919,961	45,360,773
売上原価	35,288,820	37,201,466
売上総利益	7,631,141	8,159,307
販売費及び一般管理費	5,787,340	6,382,148
営業利益	1,843,801	1,777,158
営業外収益		
受取利息	13	213
受取配当金	7,366	13,207
不動産賃貸料	2,763	3,051
受取保険金	4,784	128
雑収入	10,000	5,382
受取手数料	2,338	2,566
その他	4,942	4,076
営業外収益合計	32,210	28,627
営業外費用		
不動産賃貸原価	382	371
雑損失	—	4,755
その他	256	628
営業外費用合計	639	5,755
経常利益	1,875,372	1,800,031
特別損失		
固定資産除却損	59,288	3,618
減損損失	5,686	23,587
特別損失合計	64,975	27,206
税引前中間純利益	1,810,396	1,772,824
法人税、住民税及び事業税	566,685	597,045
法人税等調整額	26,828	2,860
法人税等合計	593,513	599,906
中間純利益	1,216,883	1,172,917

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	1,810,396	1,772,824
減価償却費	491,744	502,170
減損損失	5,686	23,587
賞与引当金の増減額(△は減少)	△29,000	△29,800
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,200	△13,400
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	△2,600	△3,000
長期未払金の増減額(△は減少)	△463	△218
受取利息及び受取配当金	△7,380	△13,421
固定資産除却損	29	352
売上債権の増減額(△は増加)	△1,529,629	△1,853,128
棚卸資産の増減額(△は増加)	△31,935	△18,674
前払年金費用の増減額(△は増加)	△68,474	△41,371
未収入金の増減額(△は増加)	29,731	15,888
仕入債務の増減額(△は減少)	881,625	634,720
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△96,761	△102,256
その他の固定資産の増減額(△は増加)	21,472	2,141
未払費用の増減額(△は減少)	176,326	405,261
未払消費税等の増減額(△は減少)	855	179,337
その他の流動負債の増減額(△は減少)	321,227	283,335
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△18	△105
その他	8,125	6,401
小計	1,967,757	1,750,643
利息及び配当金の受取額	7,380	13,421
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△510,624	△584,341
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,464,513	1,179,723
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△594,945	△726,372
資産除去債務の履行による支出	△28,160	△639
その他	△12,583	△5,550
投資活動によるキャッシュ・フロー	△635,688	△732,562
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,491	△2,186
自己株式の取得による支出	△525	△277
配当金の支払額	△213,252	△183,837
財務活動によるキャッシュ・フロー	△215,268	△186,301
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	613,555	260,860
現金及び現金同等物の期首残高	16,956,868	18,443,428
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 17,570,424	※ 18,704,288

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
現金及び預金勘定	17,570,424千円	18,704,288千円
現金及び現金同等物	17,570,424	18,704,288

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自2023年3月1日至2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間損益計算書 計上額(注) 2
	テナント事業	外販事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	21,589,557	21,330,404	42,919,961	—	42,919,961
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	21,589,557	21,330,404	42,919,961	—	42,919,961
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,818,555	1,818,555	△1,818,555	—
計	21,589,557	23,148,959	44,738,517	△1,818,555	42,919,961
セグメント利益	1,057,989	785,775	1,843,765	35	1,843,801

(注) 1. セグメント利益の調整額35千円はセグメント間の内部取引消去であります。

2. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当中間会計期間(自2024年3月1日至2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間損益計算書 計上額(注) 2
	テナント事業	外販事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	22,470,887	22,889,885	45,360,773	—	45,360,773
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	22,470,887	22,889,885	45,360,773	—	45,360,773
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,709,714	1,709,714	△1,709,714	—
計	22,470,887	24,599,599	47,070,487	△1,709,714	45,360,773
セグメント利益	957,809	819,353	1,777,162	△4	1,777,158

(注) 1. セグメント利益の調整額△4千円はセグメント間の内部取引消去であります。

2. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「外販事業」において工場資産を減損しております。

なお、当中間会計期間における当該減損損失の計上額は22,811千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 主要な経営指標等の推移

回次		第54期 中間会計期間	第55期 中間会計期間	第54期
会計期間		自2023年3月1日 至2023年8月31日	自2024年3月1日 至2024年8月31日	自2023年3月1日 至2024年2月29日
売上高	(千円)	42,919,961	45,360,773	87,107,882
経常利益	(千円)	1,875,372	1,800,031	3,215,871
中間(当期)純利益	(千円)	1,216,883	1,172,917	1,854,926
資本金	(千円)	2,002,262	2,002,262	2,002,262
発行済株式総数	(株)	10,000,000	10,000,000	10,000,000
純資産額	(千円)	26,976,061	28,486,676	27,507,283
総資産額	(千円)	35,889,278	38,315,331	35,938,486
1株当たり中間(当期)純利益	(円)	125.79	121.22	191.73
1株当たり配当額	(円)	19.00	19.00	38.00
自己資本比率	(%)	75.2	74.3	76.5
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	1,464,513	1,179,723	3,148,420
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	△635,688	△732,562	△1,260,786
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	△215,268	△186,301	△401,074
現金及び現金同等物の中間期末(期 末)残高	(千円)	17,570,424	18,704,288	18,443,428

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 株主資本に自己株式として計上されている「株式給付信託(BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり中間(当期)純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。